

キャリア教育の全体計画

校訓		学校教育目標	
自彊不息（じきょうしてやまず）		郷土を愛したくましく生きよう 自ら学ぶ意欲を持ちつつげよう	
スクール・ミッション			
地域（唯一）の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成			
3つの方針（スクール・ポリシー）			
○育成を目指す資質・能力に関する方針（Graduation Policy） 幅広い知識と高い学力、課題解決能力を身に付けると共に、自分の属している場所に誇りと愛情を持ち、主体的に自らの進路や社会の未来を切り拓く力と豊かな人間性を備えた多様な人物の輩出を目指す。			
○教育課程の編成及び実施に関する方針（Curriculum policy） 基礎力の定着及び「コース別」「自由選択科目」「探究」の各学習活動を通して学力向上を目指すと共に、弟子屈町や町内事業所等と連携しスキルアップのための講座や学習活動を実施する。			
○入学者の受入れに関する方針（Admission Policy） 次の１～３の全てに該当し、 １ 本校で学びたいという強い意志を持つ生徒 ２ 他の人と共同して目的を達成することのできる生徒（校訓「自彊不息」の目指すもの） ３ 人間尊重の精神を持ち、社会貢献の意識の高い生徒（人間尊重の精神：生命の尊重、人格の尊重、人権の尊重、人間愛などの精神を指す） 次の４、５のいずれかに該当する生徒 ４ 高い志と知的探究心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒 ５ 弟子屈町の未来を創造し、地域・社会の課題解決に向けて主体的に取り組む生徒			
弟子屈高校のグランドデザイン			
何を学ぶか		どのように学ぶか	
・基礎学力を身に付けること ・学習や人生において、各教科等の「見方・考え方」を自在に働かせること ・各授業において言語化し表現すること ・情報の適切な処理および表現すること ・人間としての在り方・生き方について主体的に考えること ・さまざまな人と協働すること ・課題を発見し、科学的に思考・判断して、問題を解決すること		・各授業における言語・表現活動（プレゼン、作文・小論文、ポートフォリオなど） ・インターネットを活用した情報収集と活用 ・各種学校行事やボランティアなどの体験活動及び生活に関する各種教育活動（道徳教育、主権者教育、消費者教育など） ・学校設定科目（チャレンジスタディ、実用英語、生涯スポーツ、理科課題研究）の設置 ・グループワークにおける合意形成（ディスカッション、ディベートなど）	
育成すべき能力や態度（基礎的・汎用的能力）			
人間関係形成・社会形成能力		自己理解・自己管理能力	
協働力 傾聴力 表現力		自省力 理解力	
		課題対応能力	
		議論力 批判力	
		キャリアプランニング能力	
		自己実現力 情報活用力	
キャリア教育の目標			
・進路実現の活動を通して、自らの将来について主体的に考え、自己実現に対する意欲を持ち続ける。			
1学年 自分自身と社会についての理解を深める		2学年 未来を研究し、選択する	
・将来を設計する。 ・自己の特性を知り、自身を客観的に見つめる。 ・様々な職業について知る。		・自身と社会を照らし合わせ、将来設計の検証・修正をする。 ・自身を深め、適切に表現する。 ・主体的に進路を選択する力を身につける。	
		・進路実現に向けて挑戦し、具現化する。 ・社会における自己の役割を考え、進路活動に生かす。 ・社会的、職業的に自立する力を身につける。	
具体的な実施内容			
自己分析、職業分析、仕事図鑑作成、職業観説明会、2学年職場実習発表会、模擬面接、3学年就職進学体験発表会、1年のまとめ・振り返り		自己分析、職業分析、職場実習、進路別講演会、外部講師による模擬面接、志望校プレゼンテーション、3学年就職進学体験発表会、2年のまとめ・振り返り	
		進路講話、希望進路を探究する、自己を探究する、商工会同友会面接指導、労働講話、3学年就職進学体験発表会、3年間のまとめ・振り返り	
特別活動		道徳教育	
（１）集団生活で他者と協働する意義を理解し、集団生活に必要な行動力を身に付けることができるようにする。 （２）自他の良さを発見、発揮しながら、社会や集団の課題を解決するために合意形成を図り、意志決定ができるようにする。 （３）集団生活を通して、他者との協働から学び、主体的に社会生活に参画し、自己実現を図ろうとすることができるようにする。		（１）規範意識や相互の個性や立場を尊重するなど、心豊かな生徒を育てる。 （２）人権に関する正しい知識を深め、自他を尊重する態度を育成する人権教育を充実させる。	
各教科		外部との連携	
国語科：討論や論述など実社会における国語による諸活動に必要な能力を育成するとともに、日本語やその文化に対する知識を身につけて言語の持つ意味を理解し、思考力と表現力を養う。	地歴科：世界の異なる生活・文化の地理的な考察、社会状況と労働や産業との歴史的な関連などの理解や現在の社会状況との対比などを通して、働くことや職業に対する理解を深める。	公民科：現代社会について多様な角度から考察することで、自己や人間としての在り方や生き方について考え、また、経済の状況・しくみについて学ぶことで、労働や職業、働くことについて理解を深める。	弟子屈町 町内小中学校
数学科：事象を数学的に考察し、筋道を立てて考え表現する能力や、数学を積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する力を高めることを通して、キャリアにおける計画や問題解決力を育てる。	理科：実験や探究活動を通して、課題発見力、計画立案力、評価・改善のスキルを養い、課題対応能力を向上させる。	保健体育科：一人一人の違いを大切にし、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を身につける。	弟子屈町商工会 弟子屈町同友会
芸術科：作品を分析し、特徴や課題を発見することで、課題発見能力を養う。	英語科：英語での対話を通して、多様な人々と協力し、自らの意見を形にする力を育てる。	家庭科：家庭科の各分野の学びを通し、自立した個人として、家族や社会の一員として、自身の生き方やあり方を考え、生涯発達し、自己実現を目指す。	ハローワーク 各種大学・専門学校
情報科：様々な事象を情報の結び付きと捉え、情報と情報技術を効果的に活用して問題の発見・解決する方法を習得し、情報社会と人の関わりの理解と情報社会に主体的に参画する態度を養う。	商業科：職業人に求められる技術や見方や考え方を深めるとともに、ビジネスに関する課題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって創造的に解決できる力を養う。		など